

立山黒部ジオパーク 文化サイト一覧

No.	サイト名	所在地	特徴・概要	保護・保全						活用状況			公共交通	備考	
				土地所有者	管理状況	保全の担い手	その他の個別課題	文化財等	保護保全の根拠	所幹部所	研究	教育			観光
1	宮崎城跡	朝日町宮崎	平安時代の末に作られた山城で、越後国と越中国の国境近くにあり、東は親不知、西は新川平野を見ることができる。標高248mの城山山頂にあり、越後の国境に近く、古代末から約400年間にわたり越後国からの侵入を監視・防御の役割をもった。	朝日町	○	朝日町		県史跡	県文化財保護条例	商工観光課		○	○	越中宮崎駅(あいの風とやま鉄道)直線距離1.7km / 旧JA笹川支所前バス停	
2	境一里塚	朝日町境	江戸時代の北陸道で越後国(新潟県)より越中国(富山県)に入る場所にある一里塚で、海側の塚のみが残されている。近世には越中と越後国との境を流れる境川が国境であり、街道で江戸日本橋を出発し越中へ入る境川左岸に作られた1番目の一里塚である。旧国境を流れる境川の近くにあり当時の地理的環境を残している。	朝日町	○	朝日町		県史跡	県文化財保護条例	教育委員会		○	○	市振駅(あいの風とやま鉄道)直線距離1.5km / 玉の木バス停	
3	境関跡	朝日町境	加賀藩が江戸時代に越後国(新潟県)と越中国(富山県)の国境の守りを固めるために設けた関所である。海上を通る船は浜関所で、一般の人は陸関所で取り調べる。東海道箱根の関所の2倍に近い装備を持ち加賀藩が設置した。旧国境の近くにあり、日本海に山が迫り平地の狭い所にあり、当時の地理的環境を残している。	朝日町	○	朝日町		県史跡	県文化財保護条例	教育委員会			○	市振駅(あいの風とやま鉄道)直線距離2.3km / 境バス停	
4	不動堂遺跡	朝日町不動堂	縄文時代において日本で最大級の大型建物跡が最初に発見された遺跡である。舟見台地(旧扇状地)にあり堅穴建物3棟は復元されている。旧扇状地上にある縄文時代(中期)の遺跡で長さ17mの大型建物が日本で最初に発見され、室内は4か所に石組炉が作られ、2部屋に仕切られている。周辺に高い建物も無く、遺跡の中で巨大な建物が聳え立っている。	朝日町	○	朝日町		国史跡	文化財保護法	教育委員会		○	○	泊駅(あいの風とやま鉄道)直線距離3.5km / 高橋バス停	
5	下山発電所美術館	入善町下山	低落差の河岸段丘を利用した小型の水力発電所であったものを、美術館として再生。タービンや導水管がそのまま残された展示スペースは、芸術的な創造力をかきたてる独特な雰囲気を感じさせている。	入善町一部民地	○	入善町		国登録有形文化財	文化財保護法			○	○	柘屋駅(富山地方鉄道本線)直線距離4.7km / 発電所美術館バス停	
6	高瀬湧水の庭	入善町高瀬	掘り抜きと呼ばれる井戸による自噴水。水温は1年を通して約12度と冷たく、口当たりはまろやかな軟水。黒部川扇状地湧水群の一つ。	入善町	○	入善町							○	西入善駅(あいの風とやま鉄道)直線距離0.8km / 高瀬公民館バス停	
7	じょうべのま遺跡	入善町田中	東西棟の建物を主屋にして、5期にわたって建て替えの認められる南北棟の脇屋、これを囲む柵列、溝などが見つかっている。全国的にも数少ない初期荘園の荘家跡。	入善町	○	入善町		国史跡	文化財保護法			○	○	入善駅(あいの風とやま鉄道)直線距離1.5km / 八幡バス停	
8	墓ノ木の水神社とタイマツ祭	入善町墓ノ木	墓ノ木のタイマツ祭りは、黒部川の大洪水で中ノ口の堤防が崩れた際に、夜通し松明を運び堤防工事を行ったことがきっかけとなり始まった。今も洪水のあった9月中旬に、松明を神明社から水神社に運び、お詣りするタイマツ祭りが行われている。	墓ノ木タイマツ祭り保存会	○	墓ノ木タイマツ祭り保存会		町指定無形民俗文化財	市町村条例					愛本駅(富山地方鉄道本線)2.2km / 墓ノ木公民館前バス停	
9	愛本刎橋跡	黒部市宇奈月町中ノ口	黒部川は急流で特に夏季には雪解け水により水流が多く、また江戸時代には戦略のため橋は架橋されることがなく、舟橋、徒歩で渡っていた。1662(寛文2)年に刎橋として架けられた。日本三奇橋の一つである。	国土交通省	○(河川)	国土交通省	市により調査中				○	○	○	愛本駅(富山地方鉄道本線)直線距離0.4km / 愛本橋詰バス停	
10	十二貫野用水	黒部市宇奈月温泉	近世末期に黒部川の一支流である尾ノ沼谷を水源として開析扇状地の十二貫野台地まで山の斜面に沿い用水路を築き台地に水田を開いた。1841年に完成する。とやまの名水。	国土交通省	○(県立自然公園)	黒部川左岸土地改良区			僧ヶ岳県立自然公園			○	○	宇奈月温泉駅(富山地方鉄道本線)2.1km	
11	沓掛の水神碑	黒部市沓掛	黒部川の洪水から村を守った堤防に感謝するめ水神を祭る石碑であり、黒部川左岸に位置する。自然石に水神と刻んでいる。	国土交通省	○(河川)	国土交通省沓掛地区					○	○		若栗駅(富山地方鉄道)	
12	生地の清水	黒部市生地	黒部川扇状地湧水群に位置づけられている共同洗い場である。管理は地区で行っている。全国名水百選。黒部川扇状地湧水群の一つである。	民地	○	個人					○	○	○	生地駅(あいの風とやま鉄道)直線距離1.8km / 生地大町バス停	
13	魚津のタテモン行事	魚津市諏訪町	魚津浦に面する6つの町内から一基づつ「たてもん」が奉納される。「たてもん」は雄大な帆掛け船の形をした万燈で、三角形にちょうちんを飾る。大漁と航海安全をを祈願する祭で現在でも行われている。	民地	○	魚津たてもん保存会		国指定	文化財保護法	生涯学習スポーツ課			○	電鉄魚津駅(富山地方鉄道)徒歩1km	
14	松倉城跡	魚津市鹿熊	越中三大山城の一つ。三方を急峻な斜面に囲まれた天然の要害で、周辺の丘陵にある支城に囲まれた城壘群を形成する。	魚津市、民地	○	魚津市、地区、個人		県史跡	県文化財保護条例	生涯学習スポーツ課	○		○	西魚津駅(富山地方鉄道本線)直線距離6.8km / 鹿熊バス停	
15	蛇石	魚津市三ヶ	花崗岩に貫した黒い輝緑岩の模様。水神様の宿る石。片貝川上流部の川原にあり、花崗岩に貫した黒い輝緑岩模様が蛇に似ているため水神の宿る石と見なされている。	民地	○			片貝県定公園	片貝県定公園	埋没林博物館		○	○		
16	東山円筒分水槽	魚津市東山	東山地区の天神野用水・青柳用水・東山用水の3つの用水に公平に水を分配するための円筒分水槽で1955年に完成する。片貝川扇頂部にある農業用水利施設で左岸で水を取り入れ、川底を通し、対岸で円筒から噴きあがる。直径9.12mの円形刃堤により水を3用水路で分配する。	魚津市土地改良区	○	魚津市土地改良区	魚津市が賃借している駐車場の堆積土砂の処分			環境安全課	○	○	○	経田駅(富山地方鉄道本線)直線距離6.0km / 東山公民館前バス停	
17	御旅屋跡・大町海岸公園(加賀藩主蟹気楼展望地)	魚津市本町	江戸時代の加賀藩主御旅屋跡。寛政9(1797)年に前田治脩(はるなが)が、江戸からの帰路道中にご場所蟹気楼を觀賞し、絵師に描かせた『喜見城之図』が残されている。蟹気楼は、温度差(密度差)のある大気層で光が屈折することで遠くの物体が虚像を伴って変化して見える現象。各地で観測されるが、魚津の蟹気楼は江戸時代から全国に知られる名所。	魚津市	○	魚津市								電鉄魚津駅(富山地方鉄道)徒歩1km	
18	穴の谷壺水	上市町黒川	黒川の丘陵地の湧水。全国名水百選。	民地	○	穴の谷壺場弘真会				産業課		○	○	黒川バス停	
19	上市川沿岸円筒分水場円筒分水槽	上市町釈泉寺	農業用水を公平に分配するために設けられた施設であるが、水が湧き上がる姿が美しい。	民地	○	上市川沿岸土地改良区				産業課		○		上市駅(富山地方鉄道本線)直線距離4.7km / 釈泉寺バス停 / 上極楽寺バス停	
20	大岩日石寺磨崖仏	上市町大岩	凝灰岩が掘られた磨崖仏の不動明王。	民地	○	大岩山日石寺		国重要文化財、国史跡	文化財保護法	教育委員会		○	○	上市駅(富山地方鉄道本線)直線距離5.6km / 大岩バス停	
21	五厘堤	滑川市大浦	早月川左岸滑川市大浦地区に建設された石堤で、勾配が五厘(約87度)であることから名づけられた。オランダ人技師ヨハネス・デ・レーケによると築堤と言われている。	富山県	○	富山県						○		越中中村駅(富山地方鉄道本線)直線距離5.9km / 上大浦バス停	
22	滑川のネブタ流し	滑川市中川原	国重要無形民俗文化財に指定されている「滑川のネブタ流し」は、いかだに立てたたいまつに、病氣、穢れ、労働意欲を妨げる眠気などを託して、火をつけて海上に流す民俗行事。毎年7月30日に、中川原海岸で行われている。	不明	○	滑川のネブタ流し保存会		国指定	文化財保護法			○	○	滑川駅(あいの風とやま鉄道)	
23	不水掛遺跡公園	滑川市東福寺野	東福寺野の開析扇状地上にある縄文時代中期の集落遺跡、発掘資料が展示されている。	滑川市	○	財団法人滑川市文化・スポーツ振興財団		埋蔵文化財	文化財保護法			○		東福寺野自然公園バス停	
24	道寺マンドウサマ	滑川市道寺	早月川や片貝川は急流河川で6・7月の増水期に度重なる水害を起こし、災害地では洪水で流れたきた石を水神様として祭っている。水田の傍らに石造物として佇んでいる。これをこの地域ではマンドウサマと呼ぶ。片貝川流域に9基、早月川流域に16基ある。		○	集落								浜加積駅(富山地方鉄道本線)直線距離3.7km / 東金屋バス停	

立山黒部ジオパーク 文化サイト一覧

No.	サイト名	所在地	特徴・概要	保護・保全						活用状況			公共交通	備考	
				土地所有者	管理状況	保全の担い手	その他の個別課題	文化財等	保護保全の根拠	所幹部所	研究	教育			観光
25	東金屋たたら製鉄場跡	滑川市	文化4年(1807)から文化8年までの5年間に使用された、たたら製鉄の跡地。製鉄には、滑川市から富山市の岩瀬浜にかけて採取された砂鉄が用いられ、鉋、鎌、包丁、小刀などがつくられた。	滑川市	○	滑川市		市指定文化財	文化財保護法				浜加積駅(富山地方鉄道本線) 徒歩5.4km / 東金屋バス停		
26	閻魔堂(芦峯閻魔堂の仏像群)	立山町芦峯寺	布橋灌頂会で女性信者たちが閻魔王に罪を懺悔した場所で、立山信仰の伝承行事「おんば様のお召し替え」はここで行われる。常願寺川の右岸河岸堤防上に立山信仰の一連の施設がある。閻魔堂もその一つで古代からの老婆姿のうば尊像、閻魔王像など木彫仏像13体がある。現在行われている布橋灌頂会もここから出発する。	民地	○	芦峯寺集落		県文化財	県文化財条例	芦峯寺集落		○	○	千垣駅(富山地方鉄道立山線) 2.2km	
27	立山室堂	立山町芦峯寺	立山室堂は立山信仰の遺跡であり、建物は現存する日本最古の木造山小屋で、標高2200mの室堂平の高地に作られた。	林野庁	○	立山町		国重要文化財	文化財保護法	富山県?				室堂駅(立山黒部貫光高原バス)	
28	稚児塚	立山町浦田	富山平野で古墳時代を代表する最大級の円墳であり、常願寺川と白岩川が作った扇状地で島状に残った微高地に5世紀に築かれた。古墳は直径46mの円墳で、墳丘の周囲に円形に堀跡が巡る。他の古墳とともに一大勢力を形成している。	民地	○	集落		県史跡	県文化財条例	教育委員会		○		寺田駅(富山地方鉄道本線) 直線距離0.7km / 稚子塚駅(富山地方鉄道立山線) 0.7km	
29	雄山神社前立社壇本殿	立山町岩峯寺	3つある雄山神社のなかで最も下流にある社殿で、常願寺川が平野に出る山麓の芦峯寺に鎮座する。本殿は5間流れ造りで中世の様式をもつ北陸最大の本殿である。	民地	○	芦峯雄山神社		国重要文化財	文化財保護法	法人				岩峯寺駅(富山地方鉄道立山線・上滝線) 直線距離0.5km	
30	西大森の大転石	立山町西大森	安政5年の飛越地震で発生した土石流で運ばれた高さ7.2m、周り32.4mといわれる転石である。この巨石を水神として祭っている。西番の大転石あり	国土交通省	○	国土交通省		町天然記念物	河川法、町文化財条例					釜ヶ淵駅(富山地方鉄道立山線) 直線距離2.6km / 大橋バス停	
31	竹内天神堂古墳	舟橋村竹内	古墳時代前期の前方後方墳。全長38m。富山平野部の島状に残る微高地に突如として出現した古墳。	民地	○	地域住民神明神社		埋蔵文化財	文化財保護法		○			越中舟橋駅(富山地方鉄道本線) 直線距離0.1km	
32	小竹貝塚	富山市呉羽町北	縄文海進時に水域であった射水平野の末端に位置する低湿地性貝塚で、日本海側の縄文時代前期を代表する貝塚である。日本海に面した呉羽山丘陵の端にある縄文時代前期の貝塚で日本列島で最も多く91体の埋葬人骨が貝層中より発見された。	民地	○			埋蔵文化財	文化財保護法	富山市教育委員会	○			呉羽駅(あいの風とやま鉄道) 直線距離0.3km / 呉羽駅バス停	
33	岩瀬の街並み	富山市岩瀬大町、他	江戸時代から明治にかけて北前船の寄港地として昆布や漢方薬などの輸送拠点となって栄えた港町である。近世・近代の北前船の交易で繁栄した街並みには、森家住宅(明治時代初期の廻船問屋の邸宅)など廻船問屋の邸宅がいまも残る。国指定文化財	岩瀬地区		個人							○	鼓輪場前駅(富山ライトレールポータルム) 直線距離0.5km / 岩瀬浜駅前バス停	
34	直坂遺跡	富山市直坂/舟新	後期旧石器時代及び縄文時代草創期・早期・中期にわたる各時期の遺物及び遺構を確認。神通川が富山平野に出るところの河岸段丘上にある旧石器時代の遺跡で局部磨製石斧や縄文時代早期の土器が出土した。	富山市、民地	○	富山市		国史跡	文化財保護法	富山市富山市教育委員会				笹津駅(JR高山本線) 直線距離0.8km / 笹津駅前バス停	
35	猪谷関所跡	富山市猪谷	越中と飛騨を結ぶ飛騨街道の要衝である越中と飛騨の国境に置かれた富山藩西猪谷関所である。飛騨街道を通る人と物の動きを監視していた。神通川の対岸には、加賀藩東猪谷関所もあった。	富山市		富山市		県史跡	県文化財条例	富山県教育委員会富山市教育委員会		○	○	猪谷駅(JR高山本線ほか) 直線距離0.2km / 猪谷バス停	
36	常西合口用水	富山市上滝	富山市の水田を灌漑する農業用水で、明治25年(1892年)に常願寺川左岸の洪水対策を目的としてオランダ人技師ヨハネス・デ・レーケによる指揮のもと明治26年に完成する。	民地	○	個人	施設の維持管理及び保全管理			常西用水土地改良区(市所管・農村整備課)				大川寺駅(富山地方鉄道上滝線) 直線距離0.1km	
37	石倉町の延命地藏の水	富山市泉町二丁目	いたち川の川へりにある御手洗い水。平成の名水百選。とやまの名水	富山市	○	・地域団体(管理) ・市(水質調査)								西町駅(富山地方鉄道富山地方鉄道[富山軌道線]) 0.7km / 中教院前バス停	
38	佐々堤	富山市中番	1580年に戦国武将の佐々成政が常願寺川の洪水を防ぐために巨石を集め自らが指揮をとり、長さ150m、幅140mの堤防を1年で築いたといわれる。(現在見えているものは当時のものではない)	国土交通省		国土交通省 地元								上滝駅(富山地方鉄道上滝線) 直線距離0.8km	
39	杉谷四号墳(四隅突出型墳墓)	富山市杉谷	杉谷古墳群の中の1基。1973年の調査で北陸で初めて四隅突出型墳墓と確認された。四隅突出型の墳墓は、山陰地方の弥生墳墓の形態で、北陸の一部の地域にも分布している。	民地	○	富山大学		埋蔵文化財	文化財保護法	富山大学	○	○		速星駅(JR高山本線) 直線距離2.4km / 付属病院南口バス停	
40	北代遺跡	富山市北代	縄文時代中期を中心に営まれた大集落跡。呉羽丘陵西側斜面の北端にある縄文時代の遺跡で、東西280m、南北200mあり、屋根に土を葺く竪穴建物や高床倉庫などが復元されている。	市、民地	○	市		国史跡	文化財保護法	富山市教育委員会	○	○	○	呉羽駅(あいの風とやま鉄道) 直線距離2.0km / 北代新バス停	